

# スーパーマーケット景気動向調査

## 12月調査結果(11月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

### 【経営動向調査】

#### 調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

#### 調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

### 【景況感調査】

#### 調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年12月20日

日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会  
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ  
tokei@super.or.jp

# I. 調査結果概況

## 景気判断 DI（現状判断）は 52.1 と調査開始以来最高値を記録、来客数 DI の上昇目立つ

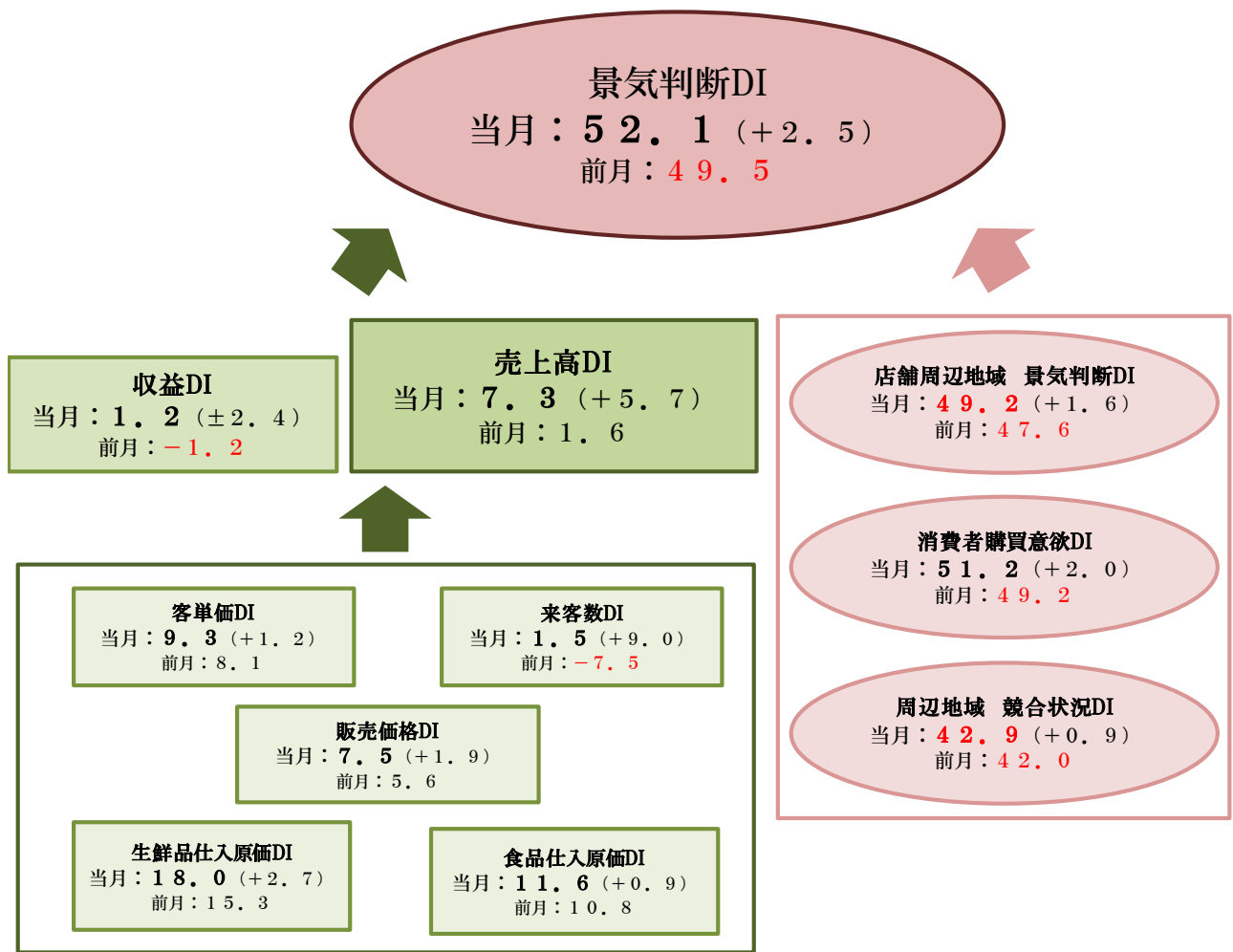
11月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は52.1と上昇し2010年4月の調査開始以降はじめて判断の分かれ目となる50を上回り、これまでの最高値を更新する結果となった。

経営動向調査によると売上高DIが7.3と上昇し、収益DIも1.2と共にプラスとなった。生鮮品仕入原価DIが再び上昇し18.0と高い水準となっているが、販売価格DI7.5や客単価DI9.3があわせて上昇している。客数DIの上昇幅が大きく(+9.0)で1.5となったことが、売上高DIの上昇に大きく貢献したと考えられる。

景況感調査は競合状況DIを除き、景気判断DIや消費者購買意欲DIが再び上昇し、共に過去最高値を更新する結果となった。頭打ち傾向をみせていた先行き判断についても今回は競合状況を除き、再び上昇をみせており、現状判断とのかい離もやや縮小する結果となった。

### 2013年11月

### スーパーマーケット中核店舗における景況感・経営動向



- 2013年11月キーワード TOP 3**
1. 生鮮相場高(特に青果相場)
  2. 天候要因(晴天多く、中旬以降気温低下)
  3. 週末取り組み強化(昨年より土曜日が一回多い)

スーパーマーケット経営動向調査	
当月：11月速報版集計	232社
前月：10月確報版集計	261社

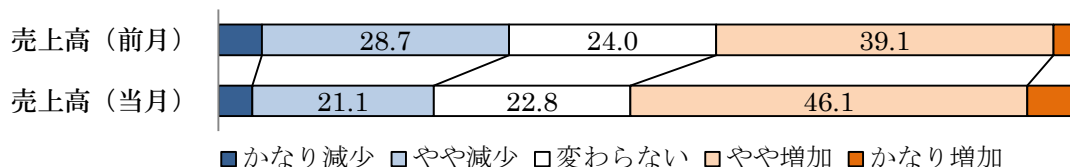
## II. 調査結果詳細

### 1. 経営動向調査（前年同月との比較）

#### ①売上高 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

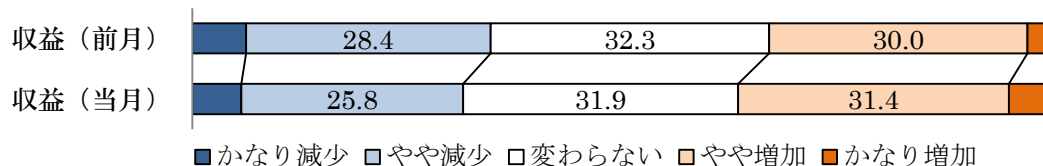
回答構成比（%）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	5.0	28.7	24.0	39.1	3.1	1.6
売上高（当月）	3.9	21.1	22.8	46.1	6.1	7.3



#### ②収益 DI

「かなり増加」がわずかに増加し、「やや減少」が小幅に減少（DIは小幅に上昇）

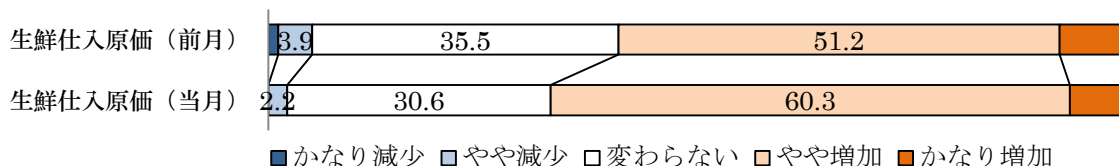
回答構成比（%）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	6.2	28.4	32.3	30.0	3.1	-1.2
収益（当月）	5.7	25.8	31.9	31.4	5.2	1.2



#### ③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が減少（DIは小幅に上昇）

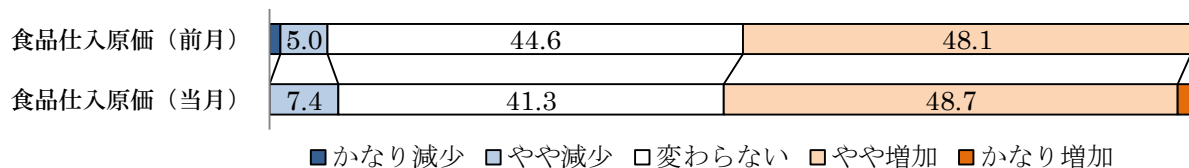
回答構成比（%）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	1.2	3.9	35.5	51.2	8.2	15.3
生鮮仕入原価（当月）	0.0	2.2	30.6	60.3	7.0	18.0



#### ④食品仕入原価 DI

回答構成比に変化なし（DIは大きな変化なし）

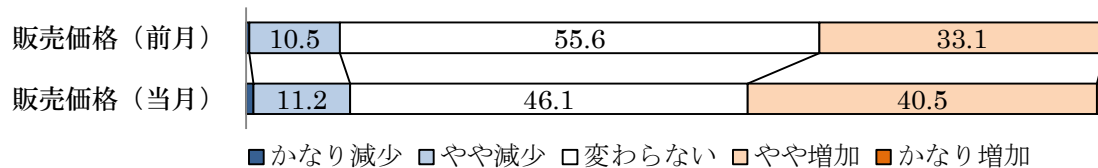
回答構成比（%）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	1.2	5.0	44.6	48.1	1.2	10.8
食品仕入原価（当月）	0.0	7.4	41.3	48.7	2.6	11.6



### ⑤販売価格 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が減少（DIは小幅に上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	0.4	10.5	55.6	33.1	0.4	5.6
販売価格 (当月)	0.9	11.2	46.1	40.5	1.3	7.5



### ⑥客単価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が小幅に減少（DIは小幅に上昇）

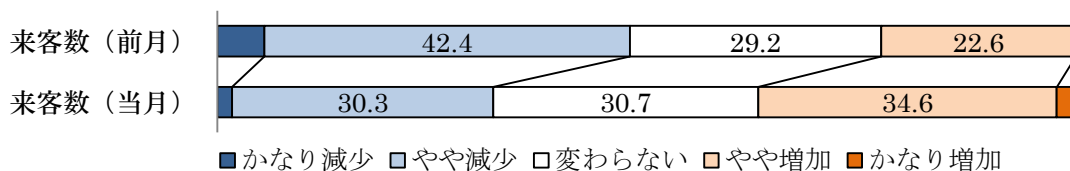
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	0.4	14.2	40.4	42.7	2.3	8.1
客単価 (当月)	0.0	13.4	36.8	48.9	0.9	9.3



### ⑦来客数 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは大幅に上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	5.4	42.4	29.2	22.6	0.4	-7.5
来客数 (当月)	1.7	30.3	30.7	34.6	2.6	1.5

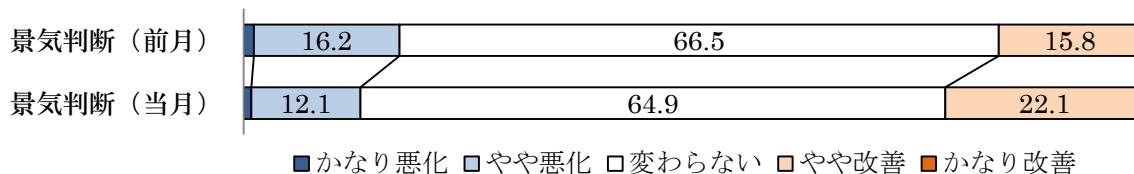


## 2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

### ①景気判断 DI

「やや改善」が増加し、「やや悪化」が小幅に減少（DIは上昇）

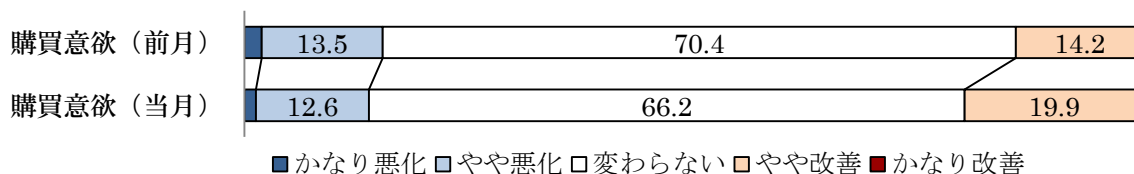
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	1.2	16.2	66.5	15.8	0.4	49.5
景気判断（当月）	0.9	12.1	64.9	22.1	0.0	52.1



### ②消費者購買意欲 DI

「やや改善」が増加し、「変わらない」が小幅に減少（DIは小幅に上昇）

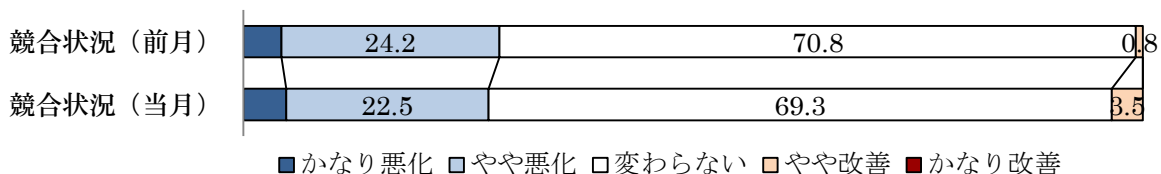
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	1.9	13.5	70.4	14.2	0.0	49.2
購買意欲（当月）	1.3	12.6	66.2	19.9	0.0	51.2



### ③周辺競合状況 DI

回答構成比に変化なし（DIに大きな変化なし）

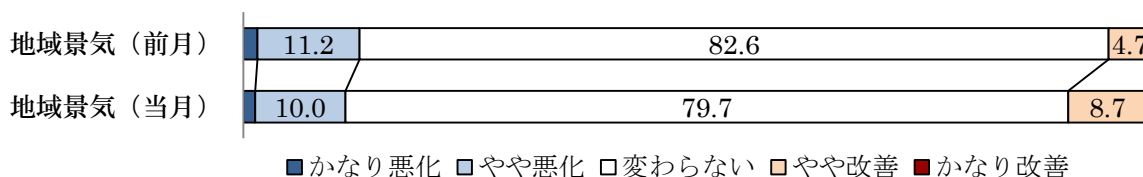
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	4.2	24.2	70.8	0.8	0.0	42.0
競合状況（当月）	4.8	22.5	69.3	3.5	0.0	42.9



### ④周辺地域景気状況 DI

「やや改善」が小幅に増加し、「変わらない」が小幅に減少（DIは小幅に上昇）

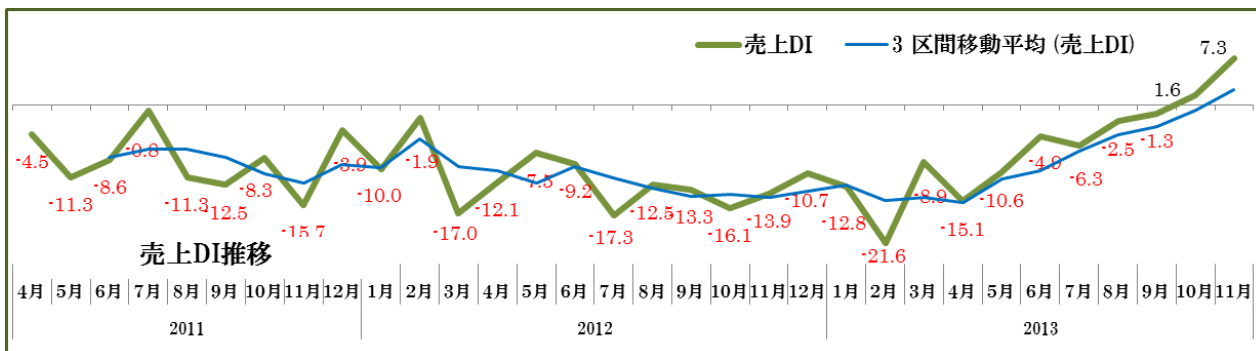
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	1.6	11.2	82.6	4.7	0.0	47.6
地域景気（当月）	1.3	10.0	79.7	8.7	0.4	49.2



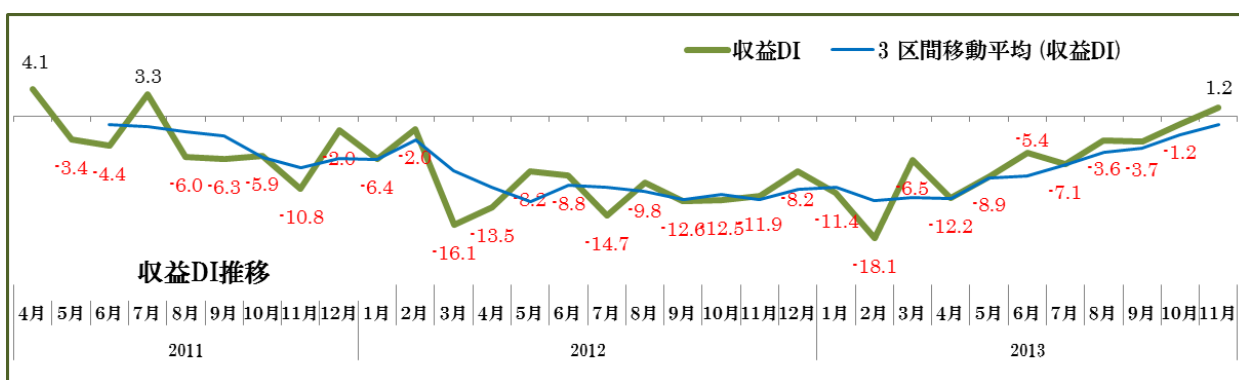
## II. 調査結果推移 (2011年4月～)

### 1. スーパーマーケット経営動向調査

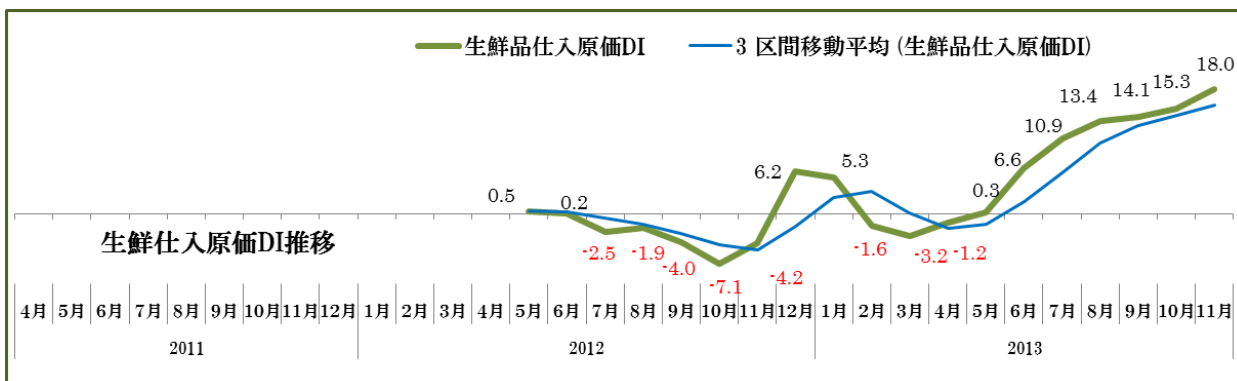
①売上高DI 改善傾向が続き、DIは2ヵ月連続のプラスとなり過去最高値を記録



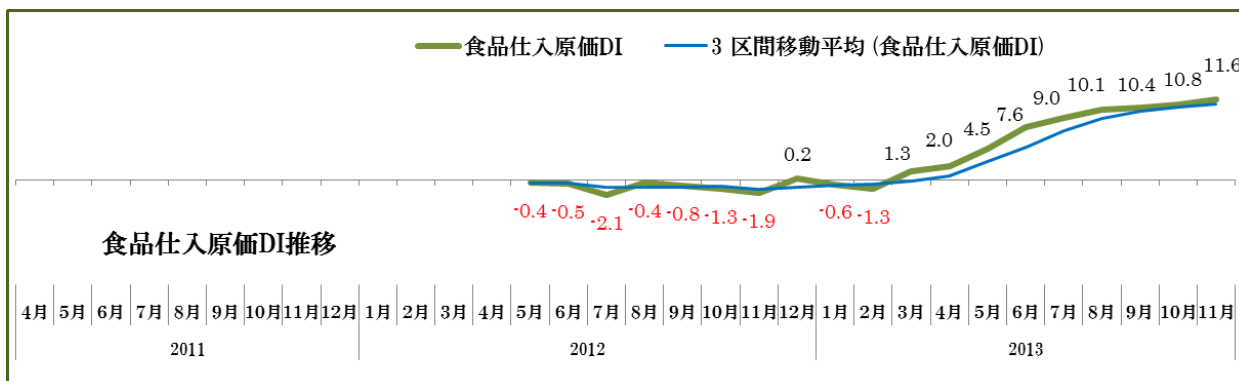
②収益DI ゆるやかな改善傾向が続き、DIはプラス値を示す



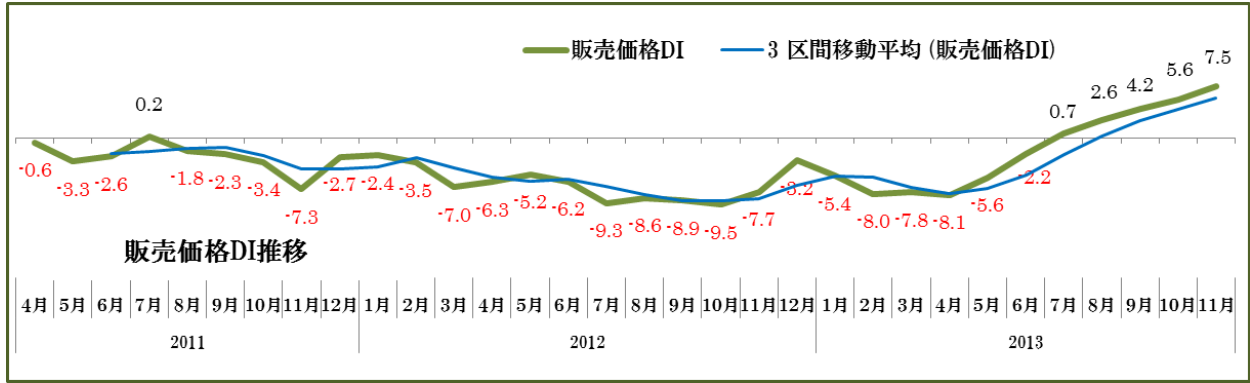
③生鮮仕入原価DI 上昇傾向が続く



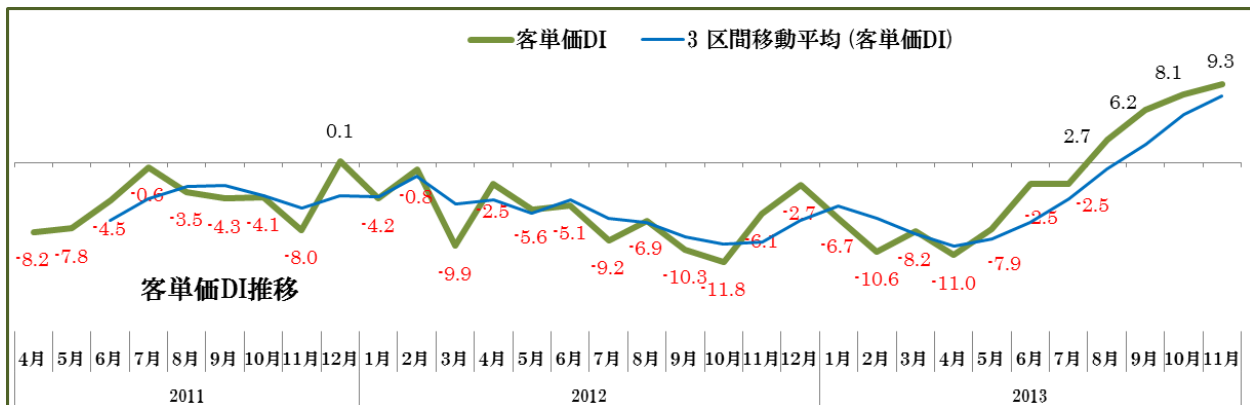
④食品仕入原価DI 上昇傾向一服も高止まり傾向続く



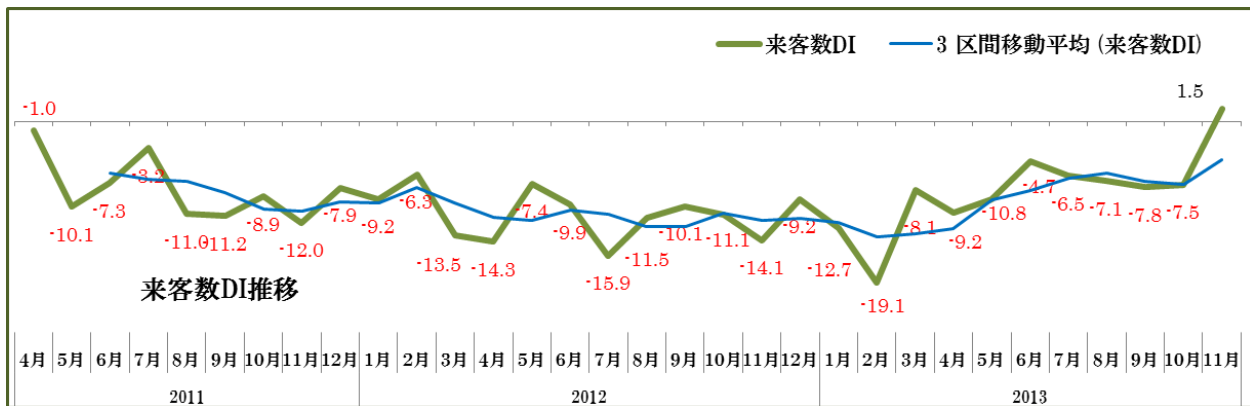
⑤販売価格 DI 4月以降上昇傾向が続く



⑥客単価 DI 4月以降上昇傾向が続く



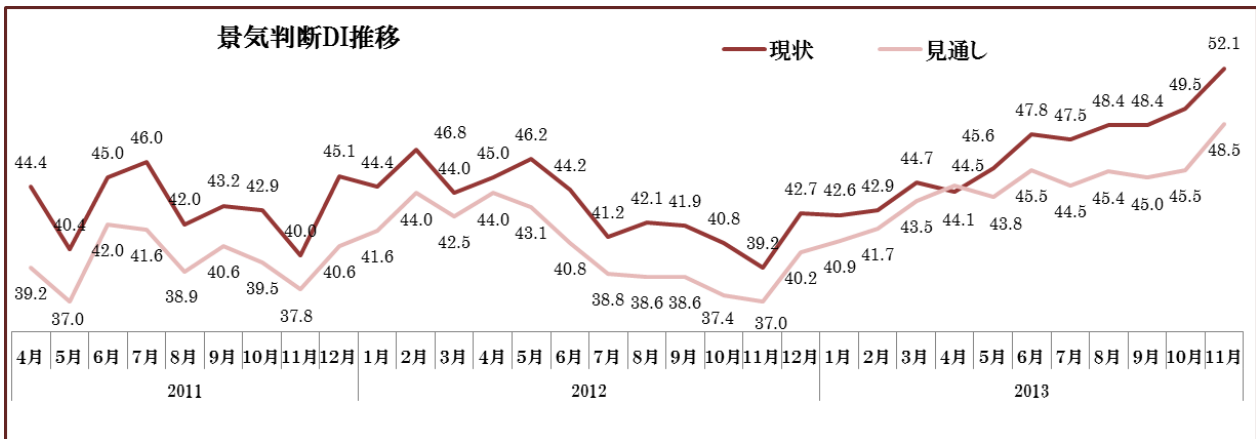
⑦来客数 DI 直近急激な上昇をみせる



## 2. スーパーマーケット景況感調査

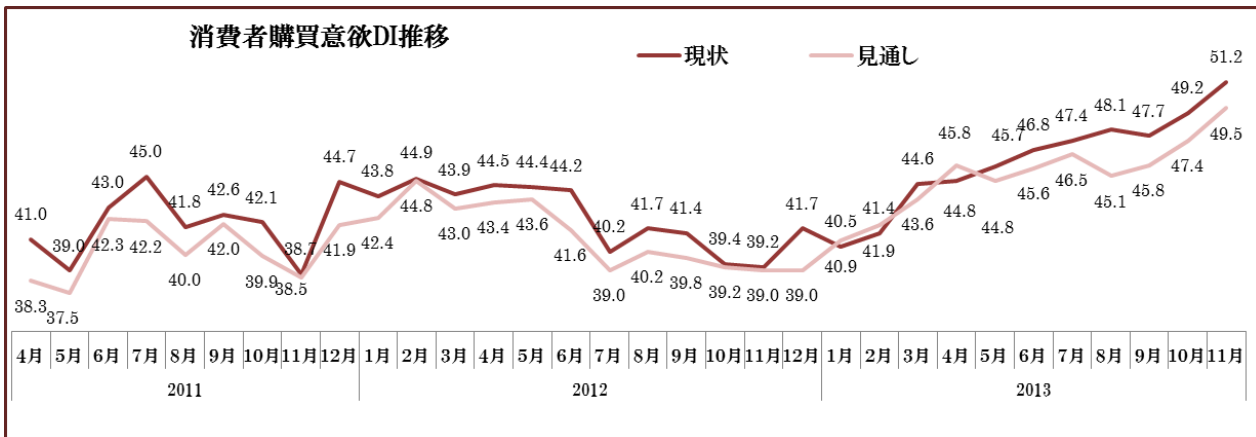
### ①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断は上昇し基準の 50 をはじめて突破、見通し判断も上昇し過去最高値を記録



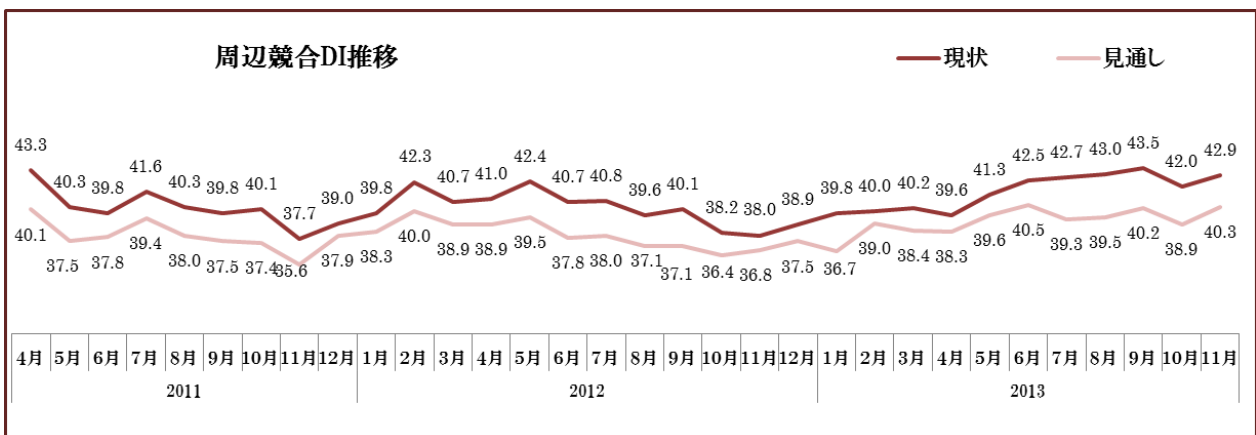
### ②消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

上昇傾向が続く。現状判断は 50 を突破し、現状・見通し共に過去最高値を記録



### ③周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

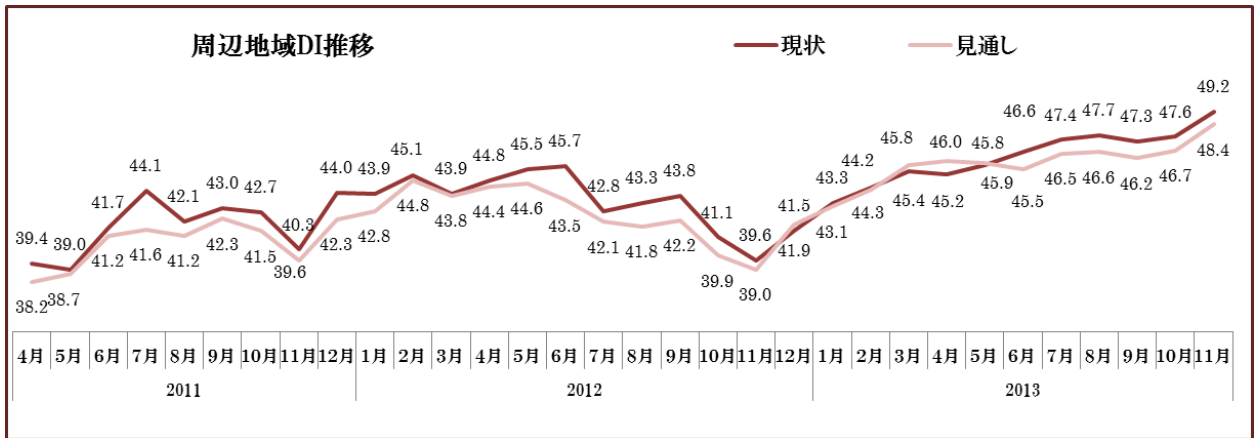
現状判断、見通し判断共に横ばい傾向が続く





#### ④周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

現状判断、見通し判断共にやや改善

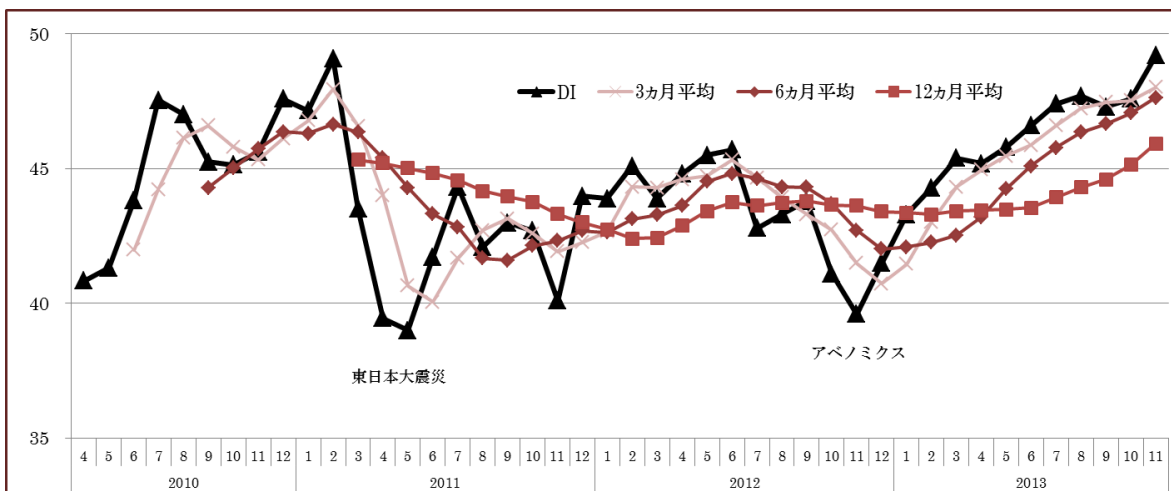


#### ※移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

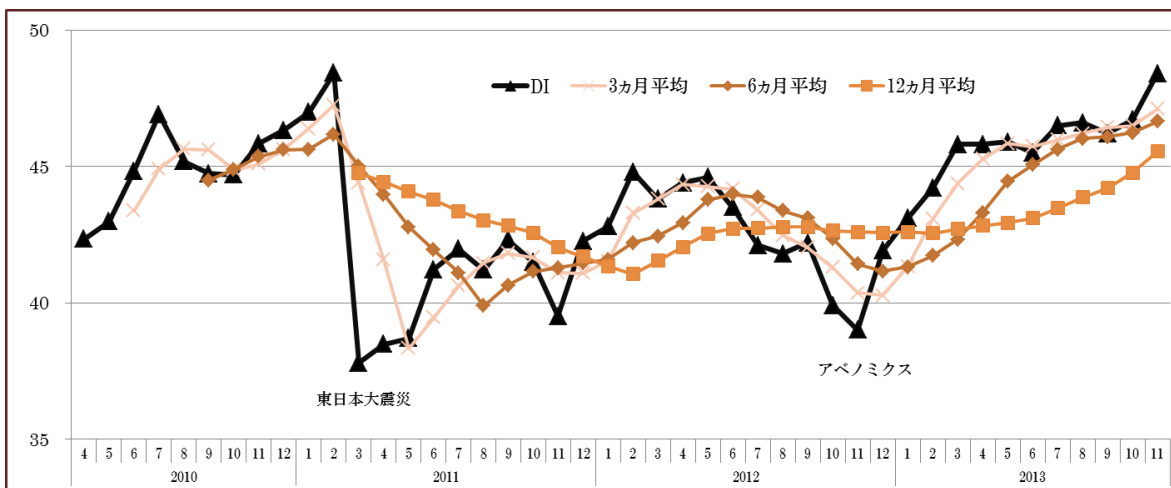
当月DIが大きく改善をみせたため、各移動平均線に再び上昇基調がみられている。

単月DIは、2012年12月からの上昇傾向が続いており、2011年3月の東日本大震災前の水準まで回復した。また横ばい傾向が顕著にみられていた見通し判断についても再び上昇をみせ、現状判断とのかい離はやや縮小する結果となった。

##### ①現状判断（中長期傾向）



##### ②見通し判断（中長期傾向）



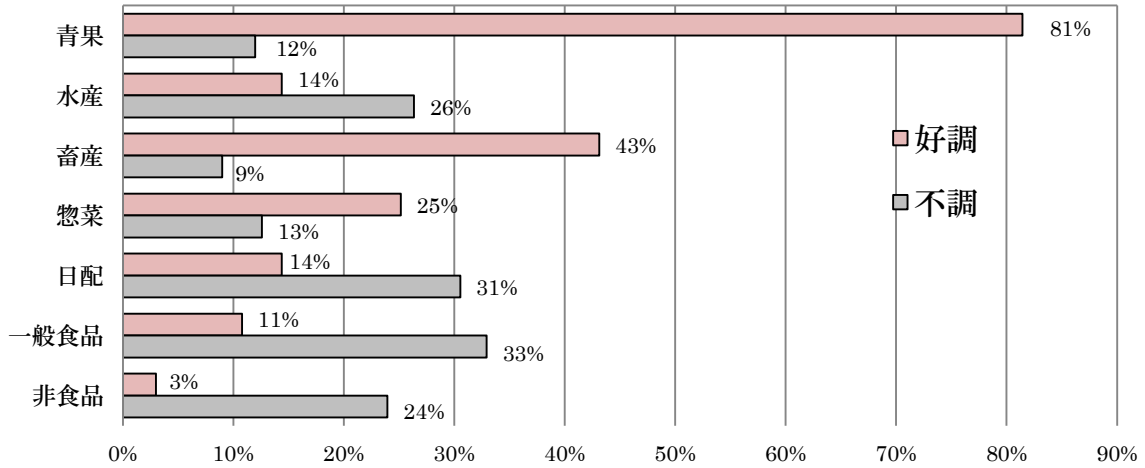
### III. カテゴリー別動向

#### ①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

不調回答割合上位カテゴリー：①「一般食品」②「日配」③「水産」

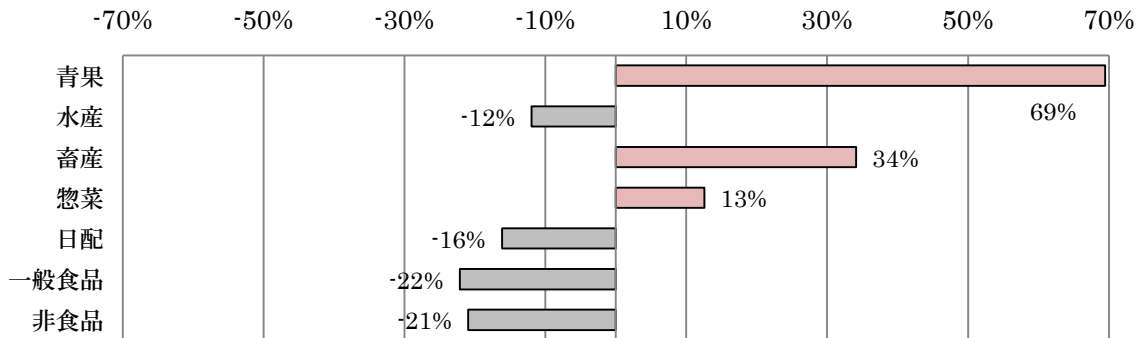
2013年11月 カテゴリー別好不調 (回答割合%)



好調% > 不調%：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

好調% < 不調%：①「一般食品」②「非食品」③「日配」

2013年11月 カテゴリー別好不調 (好調% - 不調%)



※N=167

#### ②カテゴリー別主な好調・不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	青果・果物(相場高)、小分け販売強化	
水産		塩干(価格上昇)、鍋需要減(気温高)、入荷不足
畜産	相場高、牛・豚肉、鍋需要(気温低)	(気温高)鍋需要減
惣菜	揚げ物、取り組み強化	
日配	(洋日配)	和日配(練り物)、(冷凍食品)
一般食品	(ボジョレーヌーボー)	米(相場安)、酒、菓子、価格競争、他業態競合
非食品		他業態との競合、

( ) は少数コメント